

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

平成28年度 本邦学生及び外国人奨学生募集要項

公益財団法人佐藤国際文化育英財団は、美術館の設置、美術を専攻する国内外の留学生の育英・奨学、美術を通じた国際交流による相互理解の促進に貢献することを目的として設立、奨学事業は、平成3年度に発足しました。

現在は、第25回生17名に対し奨学金が支給されております。

本年度は第26回生として、次の要項により奨学生を募集致します。

募 集 要 項

1. 募集予定人員 17名

2. 応募資格

(1) 当財団の指定する大学の国内外の学生で、学部又は大学院に正規生として在学中で、日本画及び油絵（版画を含む）を専攻中の者。

* 1年目終了時点で、卒業又は修了の場合2年目の奨学金支給はありません。ただし、同じ大学内で進学した場合は2年目の奨学金支給を行います。（他大学への進学の場合、奨学金は1年で終了となります）

(2) 学業、人物ともに優秀であり、かつ健康である者。

(3) 学資の支弁が困難と認められる者。

(4) 例会等、当財団が指定する行事に毎回出席出来る者。

(5) 奨学金の研究成果発表として開催される「奨学生美術展」への平面作品の出品及び付帯イベントに出席出来る者。

(6) 年齢は、原則として35歳未満の者。（平成28年3月31日現在）

(7) 過去に当財団奨学金支給を受けていない者。（1年間支給を含む）

(8) 当奨学金は他奨学金との重複受給が可能です。現在受給中又は申請中の他団体奨学金規定が重複受給を認めている者。

3. 奨学金及び奨学金支給期間

(1) 月額 3万円

(2) 平成28年4月より3ヶ月毎支給

(3) 支給期間は平成28年4月から2年間とする。

4. 応募締切日 平成28年5月9日(月)必着とする。

5. 選考及び決定

(1) 奨学生は当財団選考委員会に諮り選考の上決定する。

(2) 選考結果は平成28年6月下旬迄に大学長及び本人宛に通知する。

※選考結果を大学長及び応募者本人宛に通知いたしますので、

応募後に現住所が変更になった場合は必ず財団事務局までご連絡をお願いします。

6. 応募書類

(1) 奨学生願書(様式1～4号)

(2) 推薦書(大学長によるもの)

(3) 推薦状(指導教員によるもの)

(4) 作品写真

3点以上10点以下にまとめ、クリップ留め。

規定数以上を提出の場合、超過分を事務局で選考前に破棄させていただきます。

サイズ:A4の台紙とし、基本的に台紙1枚につき1作品としてください。

作品画像:2L程度(127×178mm)カラーとする。

作品データ他:作品画像の下部に次の①～⑨を明記してください。

①氏名 ②大学名 ③学年 ④専攻 ⑤作品名 ⑥制作年 ⑦素材 ⑧サイズ ⑨備考

*作成方法は台紙に手書き+写真貼付、プリンターによる画像+テキストの一括出力どちらでも構いません。

(5) 現在の研究テーマ

作品制作における目標等を400字詰め原稿用紙2～5枚程度にまとめてください。

ワープロソフト等を使用して作成の場合、20×20字の書式でプリントしてください。

用紙の大きさは問いません。最初のページに名前・大学名を必ず明記してください。

またページ数を余白に明記してください。

(6) 在学証明書

(7) 平成27年度成績証明書

*大学院受験又は社会人入学等で上記証明書が用意出来ない場合、その理由を添えて直近の成績証明書を提出してください。

(8) 在留カード両面の写し(外国人留学生のみ)

<備考>

- ① 必要に応じ(4)以外の作品写真の提出を求めることがあります。
- ② 応募書類一式は採否にかかわらず返却しません。作品写真などは必ず控えを取ってください。
- ③ 面接を行うこともありますので、連絡先は必ず記入してください。また選考結果の発送(6月下旬予定)までに引っ越しなどで現住所が変更になった場合、必ず新しい現住所をお知らせください。
- ④ 願書は記入もれのないようにしてください。
- ⑤ 採用者には後日「健康診断書」の提出をお願いします。

7. 奨学生の休止、停止及び期間の短縮

- (1) 奨学生が休学し、又は長期間にわたって欠席したときは、奨学金の支給を休止することがある。
- (2) 奨学生の学業又は性行等の状況により、奨学生としての適正を欠くときは、奨学金の支給を停止し、又は支給期間を短縮することがある。
- (3) (1)又は(2)により奨学金の支給を休止もしくは停止され、又は期間を短縮された者について、その理由が止んだと認めるときは、奨学金の支給を復活することがある。

8. 支給の打ち切り

奨学生が次の(1)から(4)までのいずれかに該当すると認められた場合は、奨学金の支給を打ち切ることがある。

- (1) 願書の記載する項に虚偽が発見されたとき。
- (2) 大学において懲戒処分を受け、又は成業の見込みがないと判断されたとき。
- (3) 他の国への留学又は退学をしたとき。
- (4) その他奨学生としての資格を失ったとき。

9. 転学

奨学生が転学したときは、特別の事情があると認められる場合を除き、奨学金の支給を辞退したものとみなす。

10. 返納

奨学金の支給後において、8の(1)、(2)又は9の事由が生じていたことが判明したときは、すでに支給した奨学金の全額又は一部を返納させることがある。

11. 報告書の提出

奨学生は当財団から照会があったときは、学習の状況について速やかに報告しなければなりません。

応募書類の送付先及び問合せ先

公益財団法人佐藤国際文化育英財団事務局

〒160-0015 東京都新宿区大京町31番10

電話 03-3358-6021, 03-3358-6031 FAX 03-3358-6023

<http://homepage3.nifty.com/sato-museum/>

E-Mail sato-museum@nifty.com

問合せ時間 月～金曜日 AM 9:30～PM 5:00

平成28年4月

各位

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

奨学金応募者及び奨学生の個人情報の取り扱いについて

当財団では、奨学金応募にかかわる個人情報を以下の考え方にしたが、適正な利用及び管理をおこない情報の正確性、機密保持を行います。

1 個人情報の取得

当財団の奨学金応募書類に基づき、奨学金応募学生の氏名、住所、生年月日、性別、電話番号及び電子メールアドレスなどの個人情報を取得します。

2 個人情報の管理

当財団では、提供いただいた個人情報の管理にあたっては個人情報を保護するために厳重なセキュリティ対策を講じ、不正アクセス、データの消失、無断使用、無断公表、改竄、漏えいなどがおこらないよう努めます。万一、そうした事態が発生した場合は速やかに是正措置を実施し、再発防止に全力で取り組みます。また、安全措置は常に内容を監視し適切な改善措置をはかります。

3 利用目的

当財団で取得した個人情報は奨学援助事業にかかわる範囲内で利用します。

- (1) 奨学金事業の事務をおこなうため。
- (2) 該当奨学生のかかわる展覧会などの奨学援助事業の連絡。
- (3) 奨学金応募者についてはその採否にかかわらず、当財団のかかわる活動案内を送付します。

※(3)については本人からの送付停止の申し出がない場合、継続的に送付します。

4 利用目的の制限

当財団では、本人の同意のある場合または法令の定める場合を除き、個人情報を上記の利用目的以外で使用することはありません。

5 個人情報の第三者への提供

当財団では、本人の同意がある場合または法令の定める場合を除き、個人情報をいかなる第三者にも提供することはありません。

6 関係法令の厳守

当財団では、「個人情報の保護に関する法律」及び個人情報にかかわる法令及びその諸規

則にしたがいます。

7 個人情報のお問い合わせ

当財団で利用、管理する個人情報の本人による開示請求があった場合、本人確認をさせていただいたうえでご回答します。当財団からのダイレクトメールなどによるご案内をご希望されない場合、下記までお申し出下さい。ただし、奨学生としての資格を有する期間はこれを停止することはできません。

8 お問合せ先

その他、当財団の利用及び管理する個人情報の取り扱いについてのお問い合わせはこちらまでお願い致します。

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

〒160-015 東京都新宿区大京町 31-10

電話 03-3358-6021 E-mail sato-museum@nifty.com

推薦書

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿

大学名: 大学院博士前期課程 大学院博士後期課程 学部 年次

氏名 性別 男 女

生年月日(西暦) 年 月 日 年齢 歳

上記の者は本大学において書類並びに面接により選考した結果、
貴財団の奨学生として適当と認められたので推薦します。

平成28年 月 日

大学名

学長名

印

推薦書

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿

大学名: 大学院博士前期課程 大学院博士後期課程 学部 年次

氏名 性別 男 女

生年月日(西暦) 年 月 日 年齢 歳

上記の者は本大学において書類並びに面接により選考した結果、
貴財団の奨学生として適当と認められたので推薦します。

平成28年 月 日

大学名

学長名

[様式第2号]

推薦状

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿

被推薦者氏名

推薦の理由

平成28年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	

推薦者(指導教員)について

氏名	<input type="text"/>	印
肩書	<input type="text"/>	
住所	〒 <input type="text"/>	<input type="text"/>

[様式第2号]* 記入例

推薦状

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿


被推薦者氏名

推薦の理由

推薦の理由をお書きください。

平成28年 月 日

推薦者(指導教員)について

氏名 

肩書

住所 〒 東京都新宿区大京町31-10

[様式第3号]

奨学生願書 I

平成 28 年 月 日

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿

貴奨学金給与規定及び募集要項に従い、奨学生美術展への平面作品の出品を了解し願書及び別紙(作品写真及び現在の研究テーマ)その他規定提出書類を添付し、公益財団法人佐藤国際文化育英財団奨学金の申し込みをいたします。

氏名: 印

経歴(受賞歴・個展等自由に書いてください)

顔写真

*別紙書類について

募集要項(6)-4作品写真及び(6)-5現在の研究テーマをそれぞれ別紙にて提出してください。

[様式第3号] * 記入例

奨学生願書 I

平成 28 年 4 月 30 日

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 殿

貴奨学金給与規定及び募集要項に従い、奨学生美術展への平面作品の出品を了解し願書及び別紙(作品写真及び現在の研究テーマ)その他規定提出書類を添付し、公益財団法人佐藤国際文化育英財団奨学金の申し込みをいたします。

氏名: 佐藤 太郎 印

経歴(受賞歴・個展等自由に書いてください)

2013年 個展(〇〇ギャラリー・東京)
2014年 公募〇〇〇展 優秀賞受賞(〇〇美術館)
2015年 グループ展出品(銀座〇〇ギャラリー・東京)

顔写真

* 別紙書類について

募集要項(6)-4作品写真及び(6)-5現在の研究テーマをそれぞれ別紙にて提出してください。

(1) 大学名:
 (2) 氏名よみ:
 (3) 氏名:

(4)現在の学年及び専攻

<input type="checkbox"/> 学部		年	専攻
<input type="checkbox"/> 大学院博士前期(修士課程)			
<input type="checkbox"/> 大学院博士後期課程			

(5) 生年月日: 西暦 年 月 日 歳

(6) 推薦教員 氏名: 肩書:

(7) 応募者現住所及び連絡先

住所 〒

電話 携帯

E-mail(PC)

E-mail(携帯)

(8) 緊急連絡先 * 家族など本人以外

・お名前: 電話:

・ご住所: 〒

(9)収入について(平均的な1ヶ月の収入内訳。金額は月額で記入してください。)

・内 訳: 仕送り	<input type="text"/> 円	* 家賃を親が負担している場合、仕送りにその金額を含める。	
アルバイト	<input type="text"/> 円	* 他の奨学金を申請中又は受給中の者は必ず記入すること。	
他の奨学金	<input type="text"/> 円	* 奨学金名:	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 受給中
その他	<input type="text"/> 円		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 受給中
合計	<input type="text"/> 0 円		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 受給中

(10)住居について(当てはまる項目をチェックしてください)

・住居について 自宅
 賃貸(アパート・マンション・借家・下宿・寮など)
 その他 * 下記枠内に具体的に内容を書いてください。

・賃料月額(自宅以外の場合) 円

・同居人の数及び関係 同居人 名 両親(家族)と同居 その他

(11)出願の理由

(12)国籍、本国住所及び本国での最終学歴(以下、留学生のみ記入)

・国籍:

・本国住所:

本国最終学歴

・大学名:

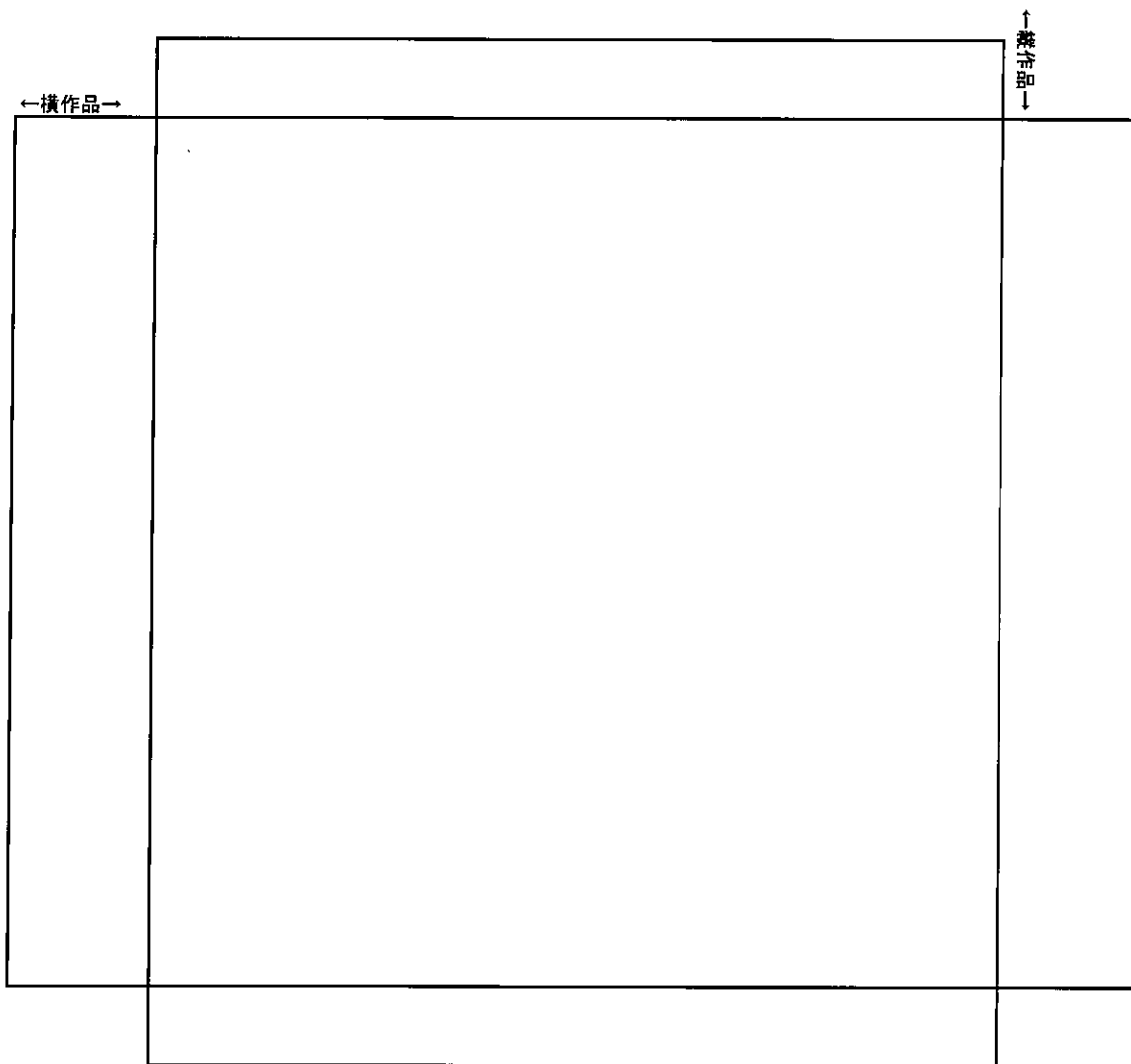
・専攻:

卒業・修了年度(西暦) 年 月 日

* 作品写真資料の作成例(この資料は採否に関わらず返却しません。ご注意ください。)

- 1.用紙サイズ等:A4カラー(縦位置・片面のみ使用)
- 2.提出枚数:3枚以上、10枚以内を作成しクリップ留め。*1
- 3.作品画像の大きさ:2L程度を確保してください。
- 4.用紙の紙質等:色等は不問としますが、薄手の紙を使用してください。
- 5.願書の受付後、会議用として別ファイルに差し替えますので厚紙を使用しないでください
- 6.作品情報を表面に明記してください。(両面使用は不可)
- 7.PCで編集後プリント、台紙に作品画像を貼付したもの、どちらで作成しても構いません。
- 8.作品情報の記載は下記を参考にしてください。

***1 規定以上の枚数を添付しないでください。超過分は審査前に事務局判断で破棄します。**



①氏名:佐藤 太郎

②大学名:〇〇美術大学

③学 年:大学院博士後期課程1年

④専 攻:日本画

⑤作品名:●●●●●●●●●●

⑥制作年:2015

⑦素 材:雲肌麻紙・岩絵具・銀箔

⑧サイズ:162.0×130.3 cm

⑨備 考: ●●公募展入賞

卒業制作

* 支持体+顔料

佐藤国際文化育英財団 奨学金応募書類のダウンロード提供について

当財団では H26 年度より願書作成支援を目的として、次の方法で「募集要項」及び「願書」の配布を始めております。尚、昨年までと同様に大学奨学金担当部署においても同一資料のコピー配布をお願いしております。

また応募方法は昨年までと同様に各大学奨学金担当部署にて取りまとめの上、当財団宛に発送頂きますようお願いいたします。

*個人による直接応募はできませんのでご注意ください。

<HP 配布の概要>

配布書類：①平成 28 年度奨学金募集要項 (PDF)

②平成 28 年度願書【様式 1～4】(XLSX)*データ入力作成用。データ入力には Excel2007 以降が必要です。

③平成 28 年度願書【様式 1～4】(PDF)*プリント後手書き作成用。

*願書様式 1～4 は「データ入力作成」「プリント後手書き作成」兼用ファイルです。

提供期間：平成 28 年 4 月上旬より 4 月末まで。

配布方法：当財団 HP 内奨学金セクションにて。

使用方法：募集要項を熟読の上、必要なファイルをダウンロードして提出書類を作成します。

(1) 手書き作成：ダウンロードファイル上記③を A4 用紙にプリントし、必要事項を記入してください。

(2) データ入力作成：ダウンロードファイル上記②に必要な事項を入力後 A4 用紙にプリントしてください。

(3) (1) 又は (2) で作成した書類に捺印、顔写真の貼付などを行い完成。

(4) 他提出書類と共に奨学金ご担当者へ提出してください。

<願書提出までの流れ>

①事前準備と注意点	①募集要項をご覧いただき、応募資格に該当する方のみが対象となります。 ②当奨学金は大学長及び指導教員の推薦が必要となります。 ③大学を通しての応募のみ受け付けます。個人による直接応募は受け付けません。 ④応募を希望する方は事前に奨学金担当者及び指導教員とよくご相談ください。	
②募集要項・願書の入手	①大学内奨学金担当部署 (原本コピーの提供)	②当財団 HP 内よりダウンロード (PDF 及び XLSX 形式)
*当奨学金応募には大学長の推薦が必要です。そのため、学内選考がある場合があります。 願書の作成を始める前に必ず指導教員及び各大学内奨学金担当者にご相談ください。 また応募は各大学奨学金担当部署を通じてのみとなっております。		
③応募書類の作成	願書、その他募集要項に記載されているポートフォリオ (作品資料) 等の提出資料作成。 指導教員による推薦状を手配。 大学長による推薦書を手配。 成績証明書・在学証明書などの手配。 *提出書類作成にあたっては、手書き・データ入力後のプリントどちらでも構いません。 *テキスト出力後切り貼りをされる方は、貼付後上下左右に記名者の捺印をお願いします。	
④提出について	各大学の奨学金担当部署へ余裕を持って提出してください。	
⑤応募について	各大学の奨学金担当部署で応募者全員の願書を取りまとめてご応募いただきます。	
⑥結果通知について	6 月下旬頃、各大学長及び応募者本人宛に選考結果を通知いたします。	

何かご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

公益財団法人佐藤国際文化育英財団・佐藤美術館

電話 03-3358-6021 (電話対応は平日の午前 10 時～午後 5 時までとなります。)